

資料 4-3 南高麗地区の移動手段の確保について



南高麗地区

テーマ：社会資源の活用により、路線バスの空白時間帯の移動手段を確保する。

○現状・課題

- ・路線バス日中約 6 時間（9～15 時台）の空白時間帯がある。
- ・バス停まで遠い地域が存在する。（苅生など）
- ・地区内の買い物、通院をかなえる小さな移動手段がない。
- ・地区間の移動手段がない。

○活用できる資源

- ・介護老人保健施設の送迎車及びドライバー

○解決策の検討の方向性

- ・施設の送迎車を活用する。
- ・路線バスの空白時間帯を埋める移動手段を確保する。
- ・実証運行を実施し、運行内容を地域住民とともに検証する。

○その他

- ・R3 年 実証運行を開始する。（有償化の検討）

南高麗地区行政センター

南高麗福祉センター